

## 01 NEWS

### あきる野市消防団 消防操法大会で職員活躍

6月11日、東京サマーランド駐車場で「第14回あきる野市消防団消防操法大会」が開かれました。JA職員が多数出場し、ポンプ自動車の部で2番員として出場した五日市支店の幡野 俊太(とんた)主事が、最優秀選手に選ばれました。幡野さんの所属する第2分団第2部はチームとしても優勝しました。幡野さんは「個人での表彰もうれしいが、チームが優勝できたことが何よりうれしかったです」と話しました。JAは以前より消防団活動へ協力している事業所として「総務省消防庁消防団協力事業所」「あきる野市消防団協力事業所」に認定されています。



幡野主事と賞状



## 03 NEWS

### アプリパーク「秋川溪谷恵みフェスタ」に出店、甘味処「ぶじむらさき」とコラボ

6月27日から30日の4日間、新宿のJA東京アプリパークで「秋川溪谷恵みフェスタ」を開き、JAあきがわ管内の観光協会や地元企業と共に管内農産物や市町村特産品を販売し、PRしました。

店内の飲食コーナーは甘味処「ぶじむらさき」に依頼しました。経営者の山下 修(しゅう)さんが新たにメニューを考案し、あきる野産の赤しそ蜜、柚子蜜を使用した2種類の山盛りかき氷、のらぼう菜と新生姜を用いた2種類のシャーベットと旬のトウモロコシと雑穀米のご飯を販売し好評でした。



かき氷を手渡す山下さん(右)



## 02 NEWS

### 夏の感謝祭

6月下旬から7月上旬にかけて各センター・直売所が「夏の感謝祭」を開きました。各地区の直売所運営委員会出荷部会会員が店舗前の特設テントで、焼きトウモロコシ、焼きそば、かき氷など販売しました。新鮮野菜などを求めて営業開始前から行列ができ、特産のトウモロコシを求め、感謝祭はたくさんの人でにぎわいました。



焼きトウモロコシを販売する出荷部会会員



## 04 NEWS

### M-1グランプリ

7月18日、直売所運営委員会日の出地区出荷部会のスイートコーン生産者は、日の出町ふれあい農産物直売所で2023年「MOROKOSHI-1(M-1)グランプリ」を開きました。

合計16名の生産者が参加し、審査は西多摩農業改良普及センターの小林 卓真(たくま)普及指導員が務めました。「早出し部門」は6月8日に初出荷した門馬 睦(むつ)さん「重量部門」は3本合計1,450gの原島 克佳(かつよし)さん、「糖度部門」は糖度19.4%の木住野 一樹(かずき)さんが受賞しました。



審査後の参加者ら



## 05 NEWS

### JAあきがわ直売所 スタンプラリー

8月1日から31日まで「JAあきがわ直売所スタンプラリー」を開きました。「地元農業を応援しよう!買って応援!食べて応援!」をキャッチフレーズに、直売所出荷会員の農業所得増大と各店舗の集客強化を図りました。全てまわると、参加賞として「ニッポンエールゼリー」をプレゼントし、さらにWチャンス賞として応募者の中から抽選で10名に「東京ビーフ焼肉セット」、20名に「旬の地元産野菜セット」を贈りました。



スタンプを押す参加者



## 06 NEWS

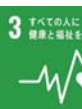
### 女性部まつり

8月2日、五日市支部は、五日市会館で「第32回納涼女性部祭り」を開きました。4年ぶりの開催に部員108人が参加しました。

部員は創作ダンスをはじめとする踊りや歌、手品を披露し、最後は参加者全員で「新五日市音頭」を踊りました。途中、五日市支店の若手男性職員が駆けつけ、男性アイドルグループになりきり踊りを披露し、会場を盛り上げました。



フィナーレに「新五日市音頭」を踊る参加者





07 NEWS

檜原村じゃがいも品評会

8月3日、檜原村役場特設会場で「第12回じゃがいも品評会」が開かれました。特産物であるジャガイモの品質と出荷量をさらにレベルアップさせることを目的に、村内のジャガイモ栽培農家が13品種40点のジャガイモを出品しました。

村では6年前(2017年)から都やJAの協力のもとジャガイモ栽培講習会を開催し、品質や栽培技術向上に力をいれてきました。審査員の谷澤俊明専務は「今後は都内全域に『檜原村のジャガイモ』が流通できるようにできるといいです。JAもバックアップしていきたいです」と話しました。



出品されたジャガイモを審査する谷澤専務

8月19日に、「第35回払沢の滝ふるさと夏まつり」で、「第12回じゃがいも品評会」の表彰式が開かれました。秋川農業協同組合代表理事組合長賞を受賞したJA組合員の中村賢次さんに、谷澤専務が賞状と記念品を手渡しました。中村さんが出品したのは「メークイン」で、表面が滑らかで形と大きさが粒ぞろいが良く、優れていました。



受賞を喜ぶ中村さん(中央)

08 NEWS

あきる野夏まつり

8月5日、「第18回あきる野夏まつり」に参加しました。青壮年部は本店前で新鮮な農産物と焼きトウモロコシを販売。子ども向けにヨーヨー釣り、おもちゃ販売、金魚すくいをして多くの家族連れが訪れました。焼きトウモロコシは販売開始から1時間で準備していた400本が完売し、大好評でした。部員による金魚すくいも家族連れでにぎわいました。職員はJA共済のチラシの配布とポップコーンの販売をおこない、地域住民と交流しました。女性部は流し踊りに参加。61人がそろいの浴衣で「あきる野音頭」「東京音頭」「炭坑節」「あきる野町内会・自治会音頭」を息の合った踊りで披露しました。



焼きトウモロコシ販売(青壮年部)



ポップコーン販売(職員)



流し踊り(女性部)

09 NEWS

第30回健康づくり大会

8月23日、「第30回健康づくり大会」が開かれ、女性部員約215人が参加しました。各地域の曲を含む23曲を踊りました。青壮年部は新鮮な地元野菜や花苗、子ども向けのおもちゃなどを販売し、職員はポップコーン、かき氷、ヨーヨー釣りなどの模擬店を出しました。地域商店のキッチンカー5台が並び、地元消防団による消防車2台の展示と子どもとの写真撮影を行い好評でした。最後は女性部の支部長7人がやぐらに上がり、輪にJA役職員や多数の地域住民も加わり「炭坑節」で盛り上がりました。

この大会は、健康管理・増進活動に取り組むJA共済の地域貢献活動の一環として開催されました。



盆踊りの輪(女性部)



ヨーヨー釣り



キッチンカー



おもちゃ販売(青壮年部)

**10 NEWS**  
西多摩地区女性組織協議会交流会

8月25日、女性部37人が西多摩地区女性組織協議会交流会で演奏会に参加しました。演奏者は主に瑞穂町の福祉や介護施設などでボランティアの演奏活動をしている「グループMocha(モカ)」の2人でした。オカリナとピアノ・フルートの演奏は12曲で、終盤のお楽しみタイムに会場全員で「故郷」などを合奏しました。



演奏を聴く女性部員



**11 NEWS**  
ヨルイチ

8月26日、五日市支店が「第19回ヨルイチ」に参加しました。店舗前で職員が地元産の葉シヨウガや、とうもろこし焼酎「黄金世代」、ポップコーン、ジュース、生ビールの販売を行いました。葉シヨウガとポップコーンは人気で早々と完売しました。出店をとおして、地域住民と交流することができました。



葉シヨウガを販売する職員



**12 NEWS**  
「秋留の栗」出荷

8月下旬から9月中旬まで、経済センターマイムで「秋留の栗」の共同出荷をしました。出荷者は栗を1キロ入りのネットに袋詰めし、職員が大きさや傷、虫食いの有無などを見て選別しました。専用の箱に詰め市場出荷し、都内のスーパーで販売されました。



「秋留の栗」を出荷する組員(右)



新しく仲間が加わりました!

7月より職員に新しい仲間が加わりました。よろしくお願ひします!



もちづき けんご  
望月 健吾

- 配属先：五日市支店  
貯金担当
- 趣味：読書
- 抱負：JAあきがわに貢献できる職員を目指します。



かとう みのり  
加藤 実里

- 配属先：多西支店  
貯金担当
- 趣味：音楽鑑賞・ドライブ・散歩・日光浴
- 抱負：お客さまに寄り添えるよう努めてまいります。よろしくお願ひします。

JA インフォメーション

イ子押し商品



山野 洋輝

(株)JAあきがわエネルギー

ココットプレート対応ガスコンロがおすすめです。油の飛び散りがほとんどなく、洗うのは容器だけ。後片付けも簡単です!

お気軽にお問い合わせください。



テーブルコンロ



ビルトインコンロ



ココットプレート